学校番号 207

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現演習	3	3	Cutting Edge Orange

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語表現演習は、主に「書くこと」と「読むこと」の力をつける授業です。入試問題をベースとした問題集を用いて、大学受験に必要な英語力を身につけます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・人文科学や自然科学分野の入門段階にあたる内容の自然な速さで話されているスピーチや会話（３～５分）を聞いて、要点をつかみながら全体の概要や話の結論を理解することができる。 ・標準的な発音かつ自然な速さで話されるニュース番組やテレビドラマと映画の予告・会話の全部または一部を視聴して、概要を把握し、部分的であっても発話の詳細を正確に聞き取ることができる。	・評論、エッセイを表面的な意味理解を円滑にこなした上で、事実と意見を区別することでその主張のロジックをたどりながら、書き手の意図や目的を的確に理解することができる。 ・海外の英字新聞や学術誌の記事・レポートを一読して、筆者の立場や視点を加味したうえでその内容の重要度を判断し、読む速度や読み方を変えるなど軽重をつけて、自分に必要な情報を捉えたり概要を把握したりできる。	・興味・関心のあるトピックに関して、他者の意見を聞いたあとで、自分の意見との共通点や相違を示しつつ円滑な意見交換ができる。 ・身近なトピックや時事・社会問題に関して、他者が話す内容を踏まえて、さらに自分が知りたいと思ったことを質問して聞き出すなど、目的に応じた即興のやり取りを適切に行うことができる。	・時事・社会問題等に関して、十分な時間の準備で、自分とは異なる考え方にも言及しながら、事前に読んだり聞いたりした情報を引用してそれに反論するかたちで自分の意見を述べることができる。 ・身近なトピックに関して、わずかな時間の準備で、具体的な理由を添えながら自分の意見を述べる２～３分程度のスピーチができる。	理由とその根拠や具体例を添えた論理の明確な複数の段落からなる英文で、自らが時間をかけて行う修正を経て自分の意見を書くことができる。 ・やや抽象的なトピックに関して、事前の準備なく 20～30 分程度の限られた時間で、辞書などを使用せず自分の考えを明確にしながら 100～150 語程度の分量でまとまりのある文章を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を読むこと、書くことによって、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現している。	・定期的な自己評価や学習目標の設定を通じて、自らの学習進捗を把握し、必要な課題を見つけることができる。 ・積極的なクラス参加やディスカッション、質問への積極的な取り組みを通じて、自分の意見や考えを表現し、他者との意見交換を行うことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Cutting Edge Orange の L 1~3	聞くこと	a: テーマに関する内容を聞き取る技能が身についている b: テーマに関する内容を聞いて内容を理解できる c: テーマに関する内容を聞いて要点を把握しようとしている	授業中の観察
		読むこと	a: テーマに関する文を読んで内容を読み取る技能が身についている b: テーマに関する文を読んで概要や筆者の主張を理解できる c: テーマに関する内容を読んで要点を把握しようとしている	定期考査 授業中の観察
		話すこと (やり取り)	a: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を話す技能が身についている b: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を話すことができる c: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を話そうとしている	授業中の観察
		話すこと (発表)	a: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を話す技能が身についている b: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を話すことができる c: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を話そうとしている	授業中の観察
		書くこと	a: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を書く技能が身についている b: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を書いている c: 動詞の語法、時間や数字に関する表現と仮定法を使って英語を書こうとしている	定期考査 授業中の観察
	中間考査			
	Cutting Edge Orange の L4~ 6	聞くこと	a: テーマに関する問題への取り組み方、ロボットを使った実験に関する内容を聞き取る技能が身についている b: テーマに関する問題への取り組み方、ロボットを使った実験に関する内容を聞いて理解できる c: テーマに関する問題への取り組み方、ロボットを使った実験に関する内容を聞いて要点を把握しようとしている	授業中の観察
		読むこと	a: テーマに関する問題への取り組み方、ロボットを使った実験に関する文を読んで概要や要点を把握できる。 b: テーマに関する問題への取り組み方、ロボットを使った実験に関する内容を読んで概要や要点を理解できる c: テーマに関する問題への取り組み方、ロボットを使った実験に関する内容を読んで概要や要点を把握しようとしている	定期考査 授業中の観察
		話すこと (やり取り)	a: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を話す技能が身についている b: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を話すことができる c: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を話そうとしている	授業中の観察
		話すこと (発表)	a: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を話す技能が身についている b: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を話すことができる c: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を話そうとしている	授業中の観察
		書くこと	a: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を書く技能が身についている b: 比較や譲歩に関する表現を使って英語が書ける c: 比較や譲歩に関する表現を使って英語を書こうとしている	定期考査 授業中の観察
	期末考査			
2	Cutting Edge Orange の L 7~10	聞くこと	a: テーマに関する内容を聞き取る技能が身についている b: テーマに関する内容を聞いて理解できる c: テーマに関する内容を聞いて要点を把握しようとしている	授業中の観察
		読むこと	a: テーマに関する文を読んで情報を抽出し論理展開を掴む技能が身についている b: テーマに関する文を読んで内容を理解できる c: テーマに関する文を読んで内容を理解しようとしている	定期考査 授業中の観察

		話すこと （やり取り）	a: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で話す技能が身についている b: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で話すことができる c: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で話そうとしている	授業中の観察
		話すこと （発表）	a: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で話す技能が身についている b: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で話すことができる c: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で話そうとしている	授業中の観察
		書くこと	a: 主語と目的語があいまいな日本語の文を英語で書く技能が身についている b: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で書くことができる c: 主語と目的語があいまいな日本語を英語で書こうとしている	定期考査 授業中の観察
	中間考査			
	Cutting Edge Orange の L 11~15	聞くこと	a: テーマに関する内容を聞き取る技能が身についている b: テーマに関する内容を聞いて理解できる c: テーマに関する内容を聞いて要点を把握しようとしている	授業中の観察
		読むこと	a: テーマに関する文等を読んで情報を抽出し論理展開を掴むことができる b: テーマに関する文等を読んで内容を理解できる c: テーマに関する文等を読んで内容を理解しようとしている	定期考査 授業中の観察
		話すこと （やり取り）	a: 理由を表す内容を適切な時制を使って英語で話す技能が身についている b: 理由を表す内容を適切な時制を使って英語で話すことができる c: 理由を表す内容を適切な時制を使って英語で話そうとしている	授業中の観察
		話すこと （発表）	a: 理由を表す内容を適切な時制を使って英語で話す技能が身についている b: 理由を表す内容を適切な時制を使って英語で話すことができる c: 理由を表す内容を適切な時制を使って英語で話そうとしている	授業中の観察
		書くこと	a: 理由を表す英語が書けて適切な時制を使う技能が身についている b: 理由を表す英語が書けて適切な時制を使うことができる c: 理由を表す英語が書けて適切な時制を使おうとしている	定期考査 授業中の観察
	期末考査			
3	Cutting Edge Orange の L16~18	聞くこと	a: テーマに関する内容を聞き取る技能が身についている b: テーマに関する内容を聞いて理解できる c: テーマに関する内容を聞いて要点を把握しようとしている	授業中の観察
		読むこと	a: テーマに関する文を読んで概要や筆者の主張を理解する技能が身についている b: テーマに関する文を読んで概要や筆者の主張を理解できる c: テーマに関する文を読んで概要や筆者の主張を理解しようとしている	授業中の観察
		話すこと （やり取り）	a: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を話す技能が身についている b: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を話すことができる c: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を話そうとしている	授業中の観察
		話すこと （発表）	a: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を話す技能が身についている b: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を話すことができる c: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を話そうとしている	授業中の観察
		書くこと	a: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を書く技能が身についている b: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を書くことができる c: 第 5 文型や関係代名詞を使った英語を書こうとしている	授業中の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度